

日本共産党議員団の申し入れ書

佐久市長 柳田清二殿

2013年1月23日

日本共産党佐久市議団
団長 井出 節夫
小林 松子
内藤 祐子

原油価格の高騰に対する緊急対策の申し入れ

昨年末以来の急激な原油の高騰により、住民生活、経済活動に影響が及んでいます。当市では、平成19年度に「福祉灯油助成事業」を実施しましたが、灯油価格は当時と同水準に達しており、今後さらに値上がりすると見られています。

この冬は例年以上の寒さとなっており、佐久市として住民生活、とりわけ生活困窮者や社会的弱者への援助など緊急対策を講じるよう要請します。

記

- 1、 低所得者、社会的弱者への「福祉灯油助成事業」を行うこと。
- 2、 小中学校、保育園、公共施設において、十分な暖房を行うよう対応すること。また、市内の福祉施設の実情を把握し、直接補助を含め対応すること。
- 3、 地元中小企業、農業などへの影響を調査し、融資制度の拡充、免税軽油制度の周知徹底など緊急対策を講じること。
- 4、 国、県に対して緊急対策のすみやかな実施を求めること。

以上

福祉灯油助成の申請書や申し込みのことで不明な点がありましたら、日本共産党佐久市議団の議員にご連絡ください。(電話番号は右下に掲載)



小池副市長に申し入れ書を手渡す日本共産党策市議団（左より内藤ゆう子市議、小池副市長、井出せつお市議、小林まつ子市議）1月23日

日本共産党佐久市議団は去る一月二三日、佐久市長に対して「原油価格の高騰に対する緊急対策の申し入れ」をしました。（左記に全文掲載）佐久市は二月七日に臨時議会を開き、「福祉灯油購入費助成事業」の補正予算3350万4千円を上程、可決されました。対象見込みは、6238世帯です。

生活会だより

生活支援緊急対策の福祉灯油助成が実現

日本共産党

井出 節夫 電話 八二―二七三六
小林 松子 電話 五四―二二一五
内藤 祐子 電話 六二―八七五一

日本共産党佐久市議団発行
二〇一三年二月 六九号
佐久市中込滑津
電話 六二―七三―四

助成内容は、一世帯につき5000円
助成条件は次のとおりです。

- 1、 生活保護世帯
- 2、 世帯全員が市民税非課税世帯の内
 - ① 75歳以上の方だけの世帯
 - ② 要介護4又は5の人のいる世帯
 - ③ 身障者手帳1級から3級の世帯
 - ④ 療育手帳A1、A2、B1の方がいる世帯
 - ⑤ 精神障害者保健福祉手帳1級から2級の方がいる世帯
 - ⑥ 18歳未満の子がいる一人親世帯
 - ⑦ 特別児童扶養手当の対象世帯

★対象世帯には「申請書」が郵送されます。